

Truth

[トゥルース]

富山のスポーツの
真実を伝える

2019 春号
Tスポとやま
¥0 Takefree

富山初のスポーツマガジン

VOL. 17



富山から世界へ挑戦

ハンドボール
安平 光佑
柔道女子70キロ級・リオ五輪金メダリスト
田知本 遥



ほおばる
幸せ。





Truth

[トールズ]

VOL.17 富山のスポーツの真実を伝える
春号

ホームページもご覧ください!!

Kousuke Yasuhira
Haruka Tachimoto

Naho Saito

Hiroki Sugawa

TOYAMASPORTS
THREE TEAM

TOYAMA
SPORTS
MESSAGE BOARD

SPECIAL FEATURES

- 02 ハンドボール・男子19歳以下日本代表
高校3冠の氷見・安平光佑の挑戦
プロ野球3冠王の松中さんが富山へ
- 04 柔道女子70キロ級・リオ五輪金メダリスト
田知本遥さん「未来のアスリート」へエール
「自分で考えて競技に取り組もう」
- 06 今春、北國銀入したハンドボール・犀藤菜穂
日本代表GK争いへ名乗り
- 07 富山商高OB・須河宏紀、実業団を離れケニアへ
「マラソンで失敗したまま終わりたくない」
- 08 富山のプロチーム3球団のリアル情報
野球
富山GRNサンダーバース
山本雅士投手 二岡監督の胸上げをしてNPB復帰を
- 10 サッカー
カタレ富山
J3序盤戦レポート「圧倒的な強さを求めて」
- 12 バスケットボール
富山グラウジーズ
アリーナMCタカさんに聞く「ブースターを、もっとのせたい」
- 14 富山のスポーツ伝言板
射撃を知っていますか?/今、ピリヤードが熱い!

※皆様からの耳寄り情報お待ちしております!

★★★ Famichiki ★★★

ファミチキ

HOT!

骨抜きの旨さ!

ファミチキ先輩

ファミチキ先着

問合せ先/ファミリーマート富山東営業所・富山西営業所・高岡営業所 Tel.076-422-9575

県内のファミリーマートで「Truth」を配布いただいています!

「Truth」の配布にご協力いただいている店舗・事業所などは次の通りです

あおき接骨院、KHEIR(ケイル)、スポーツドームエアーズ、ボンジュールSAKATA富山駅前店、いっぽ堂、スポーツショップランナー、ノン・ビリィ、山内武道具店、カフェ ジャック ラビット スリムス、アピアスポーツクラブ、西能病院、JSS富山インドアテニススクール、うな富、ビッグエッグ、ベースボールハウス MVP、すき焼 はやし、バイエルンスポーツ、栄寿し、居酒屋酔虎伝、松長接骨院、竹接骨院、奥田接骨院、原接骨院、ヘアーサロンみずほ、いなみ木彫りの里 創遊館(道の駅 井波)、ねむり家、MUSCLE GYM TOKYO富山店、娘娘餃子、ステーキ すず屋、高岡ワイン倶楽部、LIXILリフォームショップ ユニテ、Mag Haus、カフェ ゴッコ、ハウディーキオスクマーケット1931、ゴールドカレー富山豊田店、遊さん、万里摩理(マリーマリー)、Trattria La Luce、浅川接骨院、寿司正、榎カフィ、おき接骨院、村上接骨院、ヤマヒデホーム、らんぶる、スポーツ&コンディショニングセンターPOSS.、山田書店、富山空港内の喫茶Wingとカードラウンジらいちょう、らーめん菜館はじめ、moohno(モーノ)、山町茶屋、こやま接骨院、香華楽、ベースボールハウス スタジアム、Beato、富山カイロプラクティック研究所

(順不同)

このほか、富山県内のスポーツ・文化施設、公共の窓口、スポーツ団体の事務局、総合型地域スポーツクラブの事務局などで配布いただいています。NPO法人Tスポとやまは、「Truth」の配布にご協力いただける事業所・店舗などを随時、募集しております。

弾けるアイデア 固まる信頼

ゆるみ止め加工されたネジ、ボルトは
こんなところにも使われています

NISSEI TECHNICA
株式会社 ニッセイテクニカ
www.nissei-tc.com

富山発のスポーツメディア

Truth

NPO法人 Tスポとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営

TEL:080-3461-5959 E-mail:nisennen@tspotoyama.com

ホームページ:http://tspotoyama.com/ Facebook:https://www.facebook.com/tspo.truth



まつなかのふひこ 1973年12月26日生まれ、熊本県出身、45歳。八代一高(熊本)から新日鐵君津へ、1996年アトランタ五輪日本代表、同年のドラフトで福岡タイエー(現ソフトバンク)から2位指名を受ける。2004年に打撃で三冠王に輝く。16年引退。長男がハンドボール選手で、松中さん自身は17年JOCカップの福岡県選抜コーチを務めた。

松中さんに、ハンドボールと野球の共通点について聞くと、「野球もハンドボールもってシンプルに楽しくやることで視野が広がってくる。攻める気持ちは同じ、野球だったら初球から打ちにいくし、ハンドボールはシュートを狙って攻める。失敗を恐れず、向かってい

「富山ボールパークプロジェクト」と題したハンドボールと野球のコラボイベントは2月23日、射水市のアルビス小杉総合体育センターで行われ、松中さんが氷見高ハンドボール部の「高校3冠」となったメンバーとスカイブルーに挑戦、ハイフタイムには、同市の塚原ジャイアンツ、放生津イーグルスの選手とティーボールを楽しみ、会場を盛り上げた。24日には、イオンモール高岡で児童らにサインを公開指導。松中さんのアドバイスにより、目に見えてサインが向上し、訪れた人たちは驚いた表情を見せた。

ハンドボール×野球 夢の“3冠コラボ”実現

富山ボールパークプロジェクトで松中さんが富山へ

特別協賛:アルミファクトリー/協賛:牛勝、ニッセイテクニカ、一徹
協力:アランマーレ、大仏兄弟、とやまティーボール推進委員会

ハンドボールを「もつとメジャーにしたい」と願う1人であり、「まず、日本代表が強くないといけけない。活躍してメディアでの露出が増えないと競技人口も増えない。ハンドボール界全体で考えていかないといけない課題だと思ってる」とし、氷見高の選手に対して「3冠を誇りにこれからのハンド界を引っ張ってほしい。東京五輪は開催国枠だが、パリ五輪は自力で出場権を獲得して強くなればプロ化も近づいてくる」とエールを送った。

「姿勢が大事だ」と話した。また将来、プロ野球の指導者になることを視野に入れているので、競技が違ってもソフトボールを指導することに学ばせることは少なくない。「ハンドボールの指導者と交流するのは新鮮。子どもたちをやる気にさせる接し方が参考になっている」と述べた。

氷見

ロベニア代表のミハ・ザラベッチ選手だ。身長174センチでポジションは同じセンター。
安平は、大きい選手にどう向かっていくのかについて聞いた。ザラベッチは「自分は、ディフェンスが6メートルラインから前にでてこなかったらタイミングをずらしてステップシュートを上から打つ、二歩前に出てきたら抜く」と応えた。その感覚は、よく

分かるという。
ドイツは小さいころからクラブチームに所属し、一貫した指導体制で高校からでも実力があれば、トップチームで活躍できるのに対し、日本は、高校、大学、そして実業団と指導する体制が分かれているため、「高校卒業後のこれから差がつくよ」とも言われ、危機感を感じた。

もつと経験を積んで 日本代表入りを目指す

ドイツから戻った安平は、しっかりと前を見据えてこう語った。「大学では1年からレギュラーとして出場し、インカレで優勝、すぐにもドイツにいきたい、そのためにもドイツ語は勉強したい」。キールでは練習中はドイツ語しか使えないのだそう。

そして安平は、「もつとプレー経験を積んで、近い将来ドイツでプレーし、日本代表としても活躍したい」と力強く話した。卒業式で再会した氷見高の徳前紀和監督は「安平は日本のハンドボールを変えてくれる逸材」と期待を込め、大学へ送り出した。高校3冠から、さらなる高みを目指して、新たな挑戦をつづけてくれることを願っている。



から独のプロリーグへ

“高校3冠”のセンター・安平光佑

2月下旬にドイツのハンドボールプロリーグの練習に参加していた安平光佑(氷見高卒、現日体大)は高校の卒業式前日、初めて渡ったドイツから戻ってきた。8日間と短い期間だったが、行く前より大人びて見えたのはなぜだろうか。

文 松井克仁
写真 氷見高ハンドボール部、TOM、金森正晃

Kousuke Yasuhira

名門THWキール U-19の練習に参加

インターネットで海外のプロ選手のプレーを見る中で、「いざ行ってみよう」と思っていたという安平。2月20日からドイツへ渡った。知人の紹介で門をたたいたのは、ドイツのプロリーグ・ブンデスリーガで20度の優勝を誇る名門THWキール。

そこで安平は、U-19の練習に参加した。周りの選手は、ほとんど身長が2メートル近くある。比較的小さくてもサイドプレーヤーでも180センチ。その大きさには驚いたが、パワー

プレーが主体で、「パスワークを駆使すれば十分戦えると感じた」という。

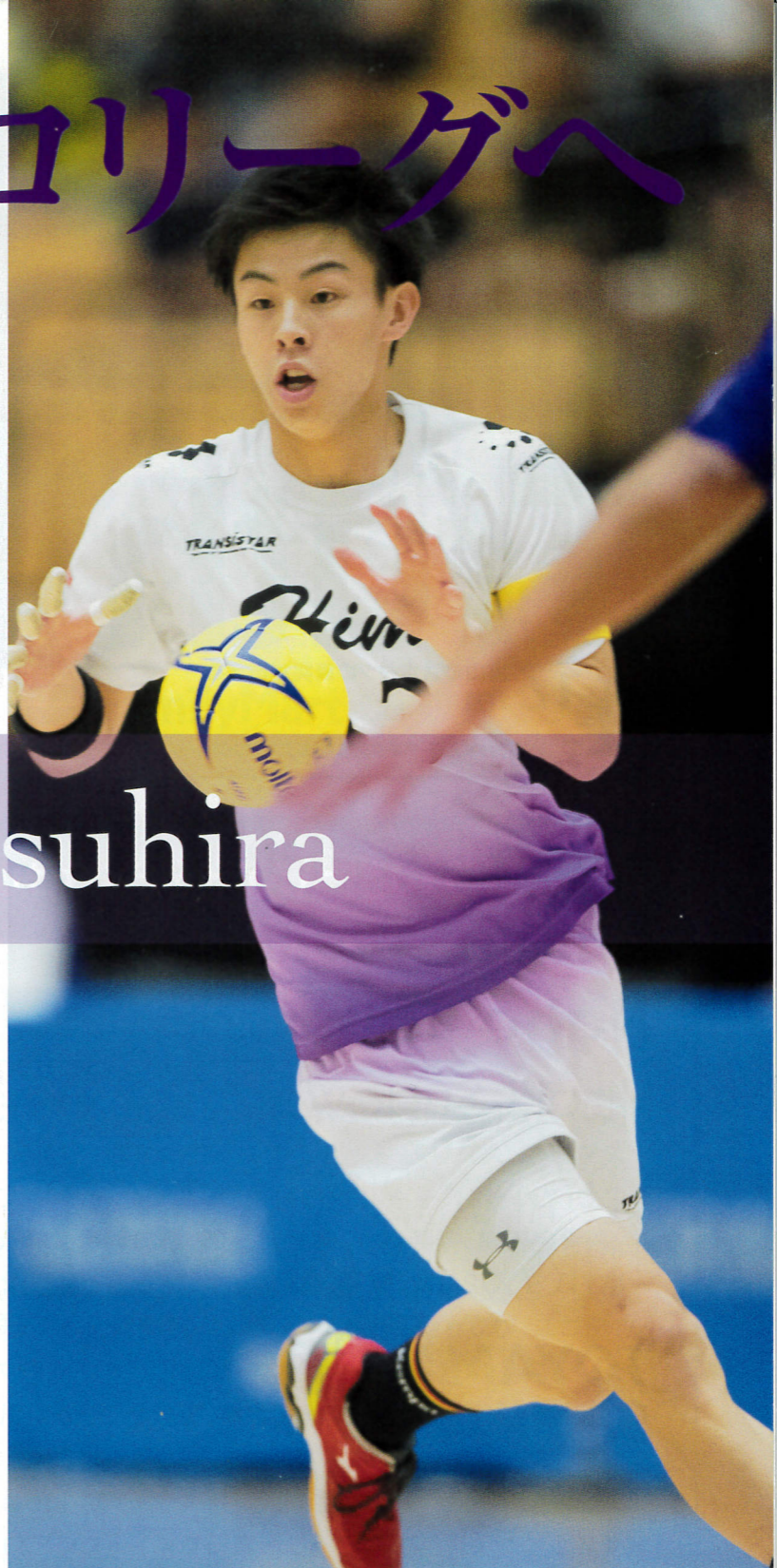
ドイツで感じた 手ごたえと危機感

安平は、初めて見たプロリーグの試合に衝撃を受けた。満員のホームアリーナの観客は異様な盛り上がりで、審判が不利な笛を吹くと容赦ないブライキングが浴びせられていた。

プレーもミスがなく、選手は常に多くの選択肢を持っていた。2メートル近い選手がほとんどだったが、なかには安平と同じくらいの身長の手もあった。ス

handball

やすひら・こうすけ 2000年6月生まれ、18歳。173センチ、70キロ。氷見市の窪スポーツ少年団で小学1年からハンドボールを始める。西條中時代は春中、全中で優勝。氷見高では3年時に全国高校選抜、全国高校総体、国体で優勝。現在は19歳以下日本代表。今春から日体大へ。兄・拓馬も氷見高OBで、実業団の大崎電気所属。



自分で考えて競技に取り組もう

リオ五輪・柔道女子70キロ級金メダリスト 田知本遥さん

2016年リオデジャネイロ五輪の柔道女子70キロ級で金メダルを獲得した田知本遥さんが3月9日、富山市の県総合体育センターで「夢の実現のために大切なこととは」と題して講演した。県体育協会「未来のアスリート発掘事業」の13期生約70人を前にした田知本さんは、ロンドン五輪からリオ五輪までの自身の変化について振り返り、自分で考えながら競技に打ち込むことの大切さを力説。「今は、これからどんな夢に向かうか考えているところ」と、現役を引退してからの思いについても語った。



——2020年には東京で五輪・パラリンピックが開催されますね。

五輪そのものは盛り上がるでしょう。柔道は、代表争いが大変です。同じ階級に世界トップレベルの選手が何人もいます。長いスパンで体調を維持しなければいけません。日本は層が厚いです。

■姉に勝たなかった

——柔道を始めたときのころから振り返ってお話したいと思いますが、どういうきっかけで柔道に打ち込むようになったのでしょうか。

父が柔道をしていたので始めました。負けず嫌いな性格で、2歳上の姉・愛（めぐみ）に勝ちたいと頑張った。今思えば、強くなったのは姉のおかげです。

地元は「柔道のまち・小杉」。周りが応援してくれました。小杉中、小杉高と進み、全国大会で優勝しました。高校進学に際しては、関東の学校からも声を掛けていただいたんですが、県外へ行くという気にはならなかった。「富山でも強くなれる」と思いました。

——五輪を意識したのはいつごろからでしょうか。

大学に入ってからです。それまでも国際舞台を経験する機会はありませんでしたが、「世界一になりたい」と思ったのは世界選手権に出る姉をサポートした時ぐらいから。五輪について考えたのは、ロンドンの前でした。目の前をこなしていったら、五輪が見えてきた……という

感じます。そういう意味ではロンドンとリオの間の4年間は、本当に五輪について考え抜いて柔道に取り組んだ時間だったかもしれません。

■負けず嫌い

——「未来のアスリート」と同世代のころは、どんなお子さんだったのでしょうか。

遊びたくてしょうがない。でも負けず嫌いでしたから練習で手抜きはしませんでした。週2回の練習に全力で取り組み、あとは思い切り遊びました。

環境が大きく変わったのは大学に進んでから。最初は結果も伴っていませんでした。しかし、自分はここで来たのかを考えると、目標は自ずと分かった。姉に助けられました。常に人生の先を歩んでいるので、導いてくれました。でも、けんかもしましたよ。今でも。年齢も、環境も、近い存在だからこそ、ぶつかることも多い。つまらないことがきっかけです。口をきかない時期もあるけれど、何が原因でけんかをしたのか、忘れちゃいます（笑）。

■ロンドン五輪の方が印象深い

——ロンドンからリオまでの2度の五輪の間には、どんな心境の変化がありましたか。

皆さんの印象に残っているのは、金メダルを獲得したりオダと思えます。でもロンドンがあったからこそ、リオがあった。だからロンドンの方が印象深い。

二つの五輪で変わったと思うのは、「自分で考えるようになった」ということです。ロンドンまでは、コーチに言われたことしかやらなかった。でも、試合は一人で戦わねばなりません。ロンドンでは畳の上で頭が真っ白になり、パニックに陥りました。「自分で考えなくてははいけない」と痛感しました。

——思い出のいっぱい詰まったリオ五輪の金メダルを披露いただきありがとうございます。優勝した瞬間はどんな気持ちだったのでしょうか。

走馬灯みたいに「隣でいろんな思い出が湧き上がりました。「苦しいことも、すべてこ（金メダル）につなげていたんだなあ」と思います。

引退した後、柔道着を身につける機会は激減しました。今は月一回ぐらいでしょうか。引退の前後で生活が変わったので「本当に同じ自分なのか」と思っています。引退直後、柔道はやりたくなくなりましたが、1年後ぐらいから心境は変わりました。いろんな面で柔道に携わりたいと思っています。大学院で学び、柔道によって自分は鍛えられたと知り、「柔道って奥深い」と感じました。

■登坂選手を応援している

——リオ五輪では富山から2人の金メダリストが誕生しました。レスリングの登坂絵莉選手（東新住建）との交流は続いていますか。

連絡を取り合っています。競技実績も素晴らしく、かわいくて人柄も素晴らしい。ファンよりもっと近い、親戚の子みたいな感じですね。私は引退したけれど、彼女は東京五輪を目指している。応援しています。

——目の前にいる「未来のアスリート」へメッセージをお願いします。

競技を終えてからの人生の方が長いので、スポーツで学んだことを将来につなげることが大事です。頑張った経験が次に生きるはずですよ。最後にもう一度、自分で考えて競技に取り組むことが大切。②自分で考えてやったことは、どんな結果でも受け止める。一喜一憂するよりは、次にどう生かすかが重要ですよ。

■次の夢を模索中

——今後の人生、田知本さんはどこに向かうのでしょうか。

今春、大学院を修了し、模索中です。柔道では明らかな目標があった。迷わず頑張ることができた。でも、次の夢を見つけるのが難しいです。若い選手や子ども達に何かしてあげたいと思います。また柔道を通して、たくさんの方の海外の選手と出会えたので、語学も習得せねばと思っています。

——では「未来のアスリート」の皆さんの質問にお答えください。

Q：食事はどのような点に気をつけていますか。

A：私は嫌いな食べ物がありません。それは、幼いころから何でも食べたからです。お菓子は食べたいと思いません。それより、肉・魚を食べるようにしてきました。だからけがをしにくい体になりました。

Q：田知本さんにとって富山は、どんな存在ですか。

A：自然が豊かで、ゆつたりとした気持ちで柔道に競技に専念することができました。富山を離れて、あらためてその魅力に気づきました。

——田知本さんの言葉を胸に刻み、それぞれの競技で頑張っていたください。と思います。ありがとうございました。

Haruka Tachimoto

たちもと・はるか 1990年8月、射水市生まれ。小杉少年柔道クラブで小学2年時から柔道を始め、小杉中、小杉高、東海大を経て2013年4月にALSOK入り。ロンドン五輪7位、グランドスラムは2015年チュメニと同年のパリで優勝。12年11月の東京、16年2月のパリで2位。全日本選抜体重別選手権は12年、15年、16年と優勝。16年リオ五輪優勝（階級はすべて70キロ級）。17年10月現役引退を表明、19年3月に筑波大学院人間総合科学研究科修了。



傷害保険 賠償責任保険 突然死葬祭費用保険 **でも、もしもの怪我に心強いスポーツ安全保険**

スポーツ安全保険

対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故
2019年度 保険期間 2019年4月1日午前0時から2020年3月31日午後12時まで
(申込受付は2019年3月から)

4名以上の
団体・グループで
ご加入ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 富山県支部 (公財) 富山県体育協会内
〒939-8252 富山市秋ヶ島183番地 富山県総合体育センター内 TEL 076-429-1230
電話受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く)

http://www.sportsanzen.org

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

●資料請求は、インターネットより受付けております。

補償期間：2019年4月1日午前0時から2020年3月31日午後12時まで。ただし、2019年4月1日以降の加入手続きの場合の補償開始日は、加入手続きを行った翌日0時からとなり終結日は2020年3月31日午後12時までです。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会賠償責任保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約付帯普通傷害保険)及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害保険賠償責任担保(条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際は、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書により、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

<引受幹事保険会社>
東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 公務第2部文教公務室
TEL 03-3515-4346 (平日9:00~17:00)

<共同引受保険会社(2019年4月予定)>
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン/日本興亜 大同火災
東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

日本代表GK争いへ名乗り



さいとう・なほ 1997年1月16日生まれ、高岡市出身。172センチ、68キロ。高岡向陵高、大阪体育大卒。今春、北國銀行入りした。高校では国体3位、全国高校選抜2位、全国高校総体3位。大学ではインカレ6連覇、日本選手権3位、U-24世界学生選手権優勝。

「日本代表に入って五輪を目指したい」笑顔でこう話すのは、高岡向陵高ハンドボール部OGの犀藤菜穂(22)。ポジションはゴールキーパー(GK)だ。今春、大阪体育大を卒業し、日本ハンドボールリーグ5連覇中の強豪・北國銀行(石川)入りした。

ハンドボールと出会ったのは、高校入学直前。体験入部で面白さに気づいた。「高岡向陵高はハンドボールが盛ん」とは知っていたが、全国制覇したことがあると知らずに入部した。周りは競技経験者ばかりで、ウォーミングアップから息が上がり、入部当初は苦勞したが、できることが増えていくことに楽しさや充実感を覚え、ハンドボールの虜になった。

高校では大森聡監督(現アランマーレ監督)や松田光コーチ(旧姓石田、高岡向陵高OG、元アランマーレ)の指導を受けた。「位置取りなどGKとしての基礎を作ってもらった」と振り返る。高校時代は国体3位、全国高校選抜2位、全国高校総体3位と華々しい成績を収めた。

「高校卒業後も競技を続けたい」との思いから、当時インカレ2連覇中の大阪体育大に進学した。在学中は学生相手に一度も負けることなく、4年生で主将としてインカレ6連覇に貢献。実業団に混じって日本一を争う日本選手権では堂々の3位入賞を果たした。

今春、北國銀行入りした犀藤

大阪体育大時代は「学生世界一」経験

文 TOM
写真 大阪体育大学

した。昨年は年別の日本代表に初めて選出され、世界学生選手権では、日本ハンドボール史上初となる世界一に輝いた。「驚いた。夢かと思った。大学時代は人生で一番濃い4年間だった。ハンドボールはもちろん、人としても成長を感じられる時間を過ごさせてもらった」と振り返る。

犀藤の持ち味は172センチの長身をいかしたダイナミックなキーピング。シューターに対して自分を大きく見せる動きや、守備範囲のシュートコースに誘い込むことを得意としている。一方で、課題は筋力。ジャンプ力、横に移動する素早さを磨き、ボールに対してクリンにヒットするための細やかな動きを向上させようとしている。「自分のキーピングにはまだまだ波がある。どんな時でも止められる安定感のあるGKになれるよう、実業団1年目は基礎を固めるトレーニングをしていきたい」と話す。

厳しい練習の合間には、意外な一面をのぞかせた。無類の動物好きで「幼いころの夢は酪農家。今はハムスターを飼っています」と微笑む。北國銀行には、日本代表を経験した寺田三友紀や、U-24日本代表の馬場敦子など、日本屈指のゴールキーパーが名を連ねる。「競争率はすごく高いと思うが、自分の伸びしろを信じて、東京オリンピックを目指す」。1年目から志は高い。

マラソンで失敗したまま終わりがたくない

フルマラソンの歴代10傑を見ると、リオデジャネイロ五輪金メダリストのエリウド・キプチョゲを筆頭に、ケニア勢の名前がずらりと並ぶ。「世界」と「日本」の最高記録は、4分以上の開きがあるのが現実だ。須河宏紀選手(富山商高OB)は23歳の時、ケニアでの練習に参加し、衝撃を受けた。そして今春、実業団チームを離れてケニアを主な練習拠点とする。決断に至るまで、どんな経験をしてきたのか?

学生時代に都大路、箱根と大舞台での経験を積んだ須河は中央大を卒業後、横浜DeNAで25歳まで過ごし、2017年5月にサンベルクスへ移籍して今春、退社した。聞けば「マラソンで失敗したまま競技人生を終わることは不本意だから」という思いがあった。

横浜DeNAでは1年目となる初マラソンで後半に失速し、完走するのがやっとだった。「マラソンは甘くない。走る身体をつくるには時間がかかる」と感じた。3年目の2017年2月、青梅マラソン(30キロ)で3位に入り、「やると手応えをつかめてきた」と思っていたものの、地力をつけるまでには至らず戦力外通告。「マラソンを続けたい」との思いから、実業団チームとしてはまだ歴史の浅いサンベルクスに正社員として入社した。そこで須河は18年の全日本実業団駅伝にチームとして2度目の出場を果たす原動力になった。チームへの感謝はあったものの退社、やはりマラソンに絞って練習したいと思った。

独立するにあたって思い出したのは、社会人1年目のケニアでの武者修行だ。ケニアでは有力な選手が集まって切磋琢磨するトレーニング・キャンプという仕組みがある。日本の高校・大学・実業団とのコネクションも強く、指導者が選手をスカウトしにやってくる。須河によると、日本のチームに入るか、欧米の企業と契約して世界の賞金レースに出場することが、ケニアでの栄達の道なのだという。

「とにかく選手のモチベーションが高い。また、練習は常に高地トレーニングとなる。内容は日本とそれほど変わらないけれど、標高2000メートル以上で同じ練習をしているのがすごい」

ケニアのメダリストらが思い出を披露する時、「学校の行き帰りに毎日数十キロ走った」などの物語には事欠かない。須河は「この場所、外国人の中に混じって1人で頑張るといっただけで、気持ち鍛えられる」と話す。オランダの代理人と契約しており、ケニアと日本を行ったり来たりしながら練習し、国内外のレースを転戦する。直近の予定としては、5月上旬から約1カ月ケニアで練習し、7月7日にオーストラリアでのゴールドコーストマラソンに出場する。

「30歳までに2時間ひとケタ台で走る。東京五輪は難しいので、2021年の世界陸上が目標。分かります大会だけだけでなく、世界各地の賞金レースで結果を出したい」

須河は「今しかできない経験を積みたい」と話す。自分なりのやり方で結果を追い求めてみたいのだ。そのため「ケニア行き」である。「広い視野で考え、いつか選手の個性を伸ばせる指導者になりたい」とも言った。

富山マラソンで妹とW優勝を狙います!

Twitterなどで日々の活動について発信しています。皆様の応援・ご支援を励みに頑張っています。富山マラソン2019では妹の須河沙央理(オトバンク)と一緒に招待選手として出場し、「きょうだい優勝」を狙います!

すがわ・ひろき 1991年6月生まれ、南砺市出身、28歳。利賀中、富山商高、中央大卒。富山商高では3年連続で全国高校駅伝の1区を走る。3年時には全国高校総体の1500メートル、5000メートルに出場。大学では2年時から3年連続で箱根駅伝出場。2014年4月から3年間、横浜DeNAに所属し16年、17年と全日本実業団駅伝に出場した。17年5月にサンベルクスへ移籍し、19年2月の延岡西日本マラソンは2時間11分46秒で優勝し、妹・沙央理も女子の部を制した。同年3月退社。

文 若林朋子
写真 須河宏紀、若林朋子

須河宏紀(富山商高OB)実業団を離れケニアへ



二岡監督を胴上げしてNPB復帰

富山GRNサンダーバーズ 山本雅士投手



やまもと・まさし 1994年11月3日生まれ
広島県出身。安芸南高校(広島)、四国アイランドリーグの徳島インディゴソックスを経て2014年ドラフト8位で中日へ入団。18年戦力外通告を受け、19年から富山。173センチ、80キロ。右投げ、左打ち



独立リーグ経験者が初心に戻り、1年でのNPB復帰を目指すために富山GRNサンダーバーズを選んだ。四国アイランドリーグ・徳島、NPB・中日を経て富山入りした山本雅士投手の挑戦が始まった。

聞き手・文 土田由香里
写真 富山GRNサンダーバーズ、赤壁逸朗、土田由香里

●高校で不完全燃焼だったことからNPBへ

野球選手に聞くと、小さいころから「プロ野球選手になる」という夢を抱いていたということが多いのだが、山本雅士は違った。「野球選手になりたい」と本気で思ったのは、高校の野球部を引退した後だ。

安芸南高(広島) 3年の時、卒業を控えて進路を考えていたころのことだった。高校でエースナンバー「1」をつけることができず、「精いっぱい、野球をやりきった」という思いに至らなかった。山本は「もつと野球に真剣に取り組みたい」と四国アイランドリーグ・徳島インディゴソックスへ入団。しかし、1年目は練習生のままだった。

2年目ようやく選手登録を果たし、その年に優勝する。胴上げ投手になった。「ラッキーだった」と本人は振り返る。この活躍が実を結び、NPBの中ドラゴンズからドラフト8位指名を受ける。無名の高校生が、独立リーグの練習生を経て、NPBまで駆け上がった。

●4年で戦力外通告再起をかけて富山へ

中日で29年間活躍し、219勝を挙げて2015年に引退した山本昌投手と同じ「ヤマモト・マサ(シ)」は球団からの期待も大きく1年目から、1年での登板経験を得るも、2年目は1軍登板なしに終わった。3年目から育成契約となり4年で戦力外通告を受けた。

言するくらい、野球が好きだ。「優勝し、就任1年目の二岡監督の胴上げをして、NPBへ復帰したい」。山本の挑戦が始まった。

2018年11月にNPBの合同トライアウトを受けてアピールした結果、BCリーグの複数の球団から声をかけてもらった。その中で、1年厳しい環境に身を置いてNPB復帰を目指そうと決意し、富山を選んだ。理由はチームの雰囲気良かったのと、横浜DeNAベイスターズに復帰した古村徹投手の存在がとて大きかったという。山本の「1年でNPBへ戻る」という目標を叶えるための選択だった。

●ストレートをスピードアップ

NPBと比べれば厳しい環境である独立リーグを一度経験しているからこそ、理解している。自己管理が大切であり、日々の生活を野球中心に自分の責任で律していかなければならないと強く感じている。一度は徳島で経験しているものの、厳しいと感じている。常に意識を高く持っていないといけない。トレーニング、食事、休息。そのため乾真大投手兼任コーチにトレーニングのアドバイスを仰いでいる。

今期の背番号は「37」である。徳島時代につけていた番号で、初心に戻り、新たにスタート

を切った山本の強い決意がこの番号に表れている。セールスポイントであるストレートのスピードアップに取り組んでいる。これまでの最速は149キロ。「150キロにのせたい」。NPBの経験から、山本は投球の組み立ての中で、ストレートの大切さを強く感じている。

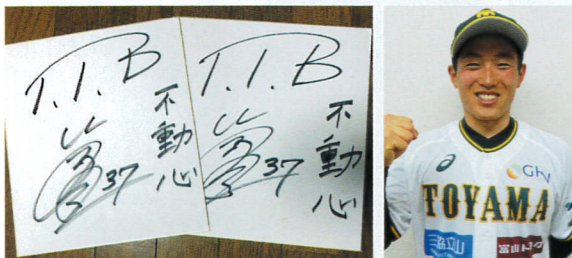
●二岡監督は同郷のスター「不動心」で挑む

二岡智宏監督は、同郷のスターであり、同じユニホームを着て野球に打ち込めることがうれしい。幼いころ、山本は「野球ゲーム」で二岡氏を使っていたという。長く1軍で活躍した二岡監督から学びたいのは「1年間トップで活躍し続けるために必要なこと」だ。

また、野球に取り組む上で、「不動心」をモットーとしている。これは、徳島時代に元広島の小松剛さんからももらった言葉で、気持ちを落ち着かせながらも前にいる相手に対しては強い気持ちで挑むということ。どんな場面であっても緊張感を楽しみながら全力で投球する。「野球以外に自分がこんなに頑張れるものはない」と断

ホームゲーム日程(5月~前期終了)

月	日	対戦相手	時間	会場
5月	5日(日・祝)	vs 福井	13:00	高岡西部
	6日(月・振休)	vs 石川	13:00	高岡西部
	17日(金)	vs 福井	18:00	高岡西部
	18日(土)	vs 石川	13:00	県営富山
	22日(水)	vs 滋賀	13:00	城光寺
	24日(金)	vs 福井	18:00	高岡西部
6月	1日(土)	vs 福井	13:00	県営富山
	7日(金)	vs 石川	18:00	高岡西部
	8日(土)	vs 巨人	13:00	アルペン
	9日(日)	vs 巨人	13:00	アルペン
	12日(水)	vs 信濃	18:00	高岡西部
	14日(金)	vs 石川	13:00	高岡西部
	16日(日)	vs 栃木	14:00	高岡西部



山本雅士投手のサイン色紙を2名にプレゼント

山本雅士投手のサイン色紙を2名にプレゼントします。ご希望の方は、住所・氏名・電話番号・Truthのご意見・感想を明記の上、メールで応募ください。締め切りは2019年6月末。個人情報につきましては、商品の発送にのみ使用いたします。nisennen@tspotoyama.com

天然素材の家造りを支える技。

自然と共に暮らす家造り
ヤマヒデホーム



～無垢材～

オーク、ウォールナット、マホガニーといった国内外の銘木を扱い、木材に対する目を磨いてきたヤマヒデホームだからこそ出来る、無垢の木材を多用した家造り。

～セルロースファイバー～

断熱材には自然素材であるセルロースファイバーを使用。断熱性、優れた湿度&調湿性能で快適な室内温度を保ち防音、防虫性も優れており、「スーパー断熱材」とも呼ばれる注目の素材です。

～ヤマヒデオゾンコート～

内装材には無垢の木材と共に消臭・調湿効果に優れたヤマヒデ独自のオゾンコートを用います。調湿機能に加え、消臭機能などを強化しました。

ヤマヒデホーム ☎ 0120-707-714
本社 〒932-0212 富山県南砺市山笠188
TEL(0763)82-0428 FAX(0763)82-6670

ゼットテクニカ富山株式会社 http://z-toyama.com
本社 〒932-0124 富山県小矢部市豊輪353
TEL(0766)61-3354 FAX(0766)61-3781

カターレに今季加入した射水市出身のFW高橋。攻撃のけん引役となっている。



圧倒的な強さを求めて

文 赤壁逸朗

カターレ富山のJ2昇格を目指す戦いが始まった。今季は攻撃的なサッカーで真っ向勝負する。高い志を胸に抱き、壁を突き破りたい。

カターレ富山は攻撃的なパスサッカーを展開しており、開幕からの数試合でその実力の高さを十分に知らしめた。ボールを保持してゲームの主導権を握り、数多くのチャンスをつくらせてゴールに迫った。第5節終了時点での通算シュート数はリーグ3位タイの53本にのぼる。相手に反撃の時間を与えないため、被シュート数も同3位タイの34本と少ない。

対戦相手に恵まれたわけではない。第3節で昇格争いのライバルと目される昨季5位の群馬を1-0で下して今季初勝利を挙げ、第5節では首位に立つ北九州と1-1で引き分けて相手の開幕からの連勝を止めた。どちらの試合もキックオフから圧倒的に攻め込んで前半のうちに先制点を奪った。

■攻撃サッカーでJ2へ

にもかかわらず5試合を終えての成績は1勝3分1敗・4得点5失点の11位。ゲーム内容の良さが結果につながっていない。決定的なチャンスをもたないまま、勝負を決める得点を挙げられなかったのが響いた。敗れた第2節・福島戦でも前半から優位に進めてシュート20本を放っている。ゴールネットを揺らす決定力の不足が課題として露わになった。

しかし、安達亮監督はこの状況を悲観するどころか前向きに捉えている。「思い通りのサッカーで多くのチャンスをつくり、自分たちの実力がリーグでも上位にあるのは確認できた。(得点を)『あとは決めるだけ』のところまできている。キャンプから攻撃を組み立てるところの練習に力を入れてきたが、これからはシュート練習にも時間を割いていきたい」と話した。「決められないところがこのチームの伸びしろ」とも口に出している。現状でも定のレベルに力は達しているが、これに決定力がついてくればもう1つ上の段階に飛躍できる。その可能性に期待しているようだ。

選手たちも開幕以降の戦いで手こたえはつかない。MF佐々木陽次は「自分たちのサッカーがリーグで一番だという自信をもってやっている」。DF今瀬淳也は「どこかで火がついて爆発するの



ではないかという感触はある」とし、群馬戦で移籍後初ゴールを決めたFW高橋駿太は「チャンスをつくり、決めていけば2、3点は取って勝てる。攻撃的なサッカーを完成させていきたい」と話した。

■好機量産も決め切れず

安達監督と選手が胸に秘める目標は「攻撃サッカーで他のチームを圧倒してJ2に昇格すること。勝ち方にまでこだわりたいのは欲張り」と捉えられるかもしれないが、これには強い思いが込められている。「圧倒的な力をつけられればおのずと勝利はついてくる」という考えに基づき、「自分たちのサッカーを進化させていく」という決意がひとつ。もうひとつは「J3勢を圧倒する力がなければJ2では通用しない」という覚悟だ。J2に昇格して終わりではなく、そこで活躍するのがクラブと選手たちの目指すところ。高い志

のもと、圧倒的な強さを求めて日々練習を積んでいる。開幕から勝ち切れない試合が続いても選手に迷いはない。

引き分けた第5節・北九州戦では1点リードした後に相手の反撃を受けて苦しくなった。守りに入って自分たちのリズムを失ったのが原因だった。「引いて守っても守り切るのは簡単ではない。リードしてからもボールを握って相手コートでプレーする気持ちでやらないといけない。前半のように相手に圧倒する力があるのだから怖がらずにやれるようにしたい」とMF花井聖は言う。先制点を奪った後も攻め続け、追加点を挙げて勝負を決めるのが理想に掲げるチーム運びだ。向上の余地が多く残されており、シーズンの行方はこれからの成長にかかっている。



カターレ案内板

■これからのホームゲーム

※時間は開始時刻。会場は県総合運動公園陸上競技場

第8節	5月5日(日・祝)	14:00	vs 沼津
第9節	5月18日(土)	14:00	vs G大阪U23
第11節	6月9日(日)	14:00	vs 秋田
第13節	6月23日(日)	18:00	vs 八戸
第14節	6月29日(土)	18:00	vs 讃岐
第17節	7月19日(金)	19:00	vs Y S横浜

■ジュニアドリームパスを発行

富山県内在住の小学生がホームゲームを無料で観戦できる通年パス「ジュニアドリームパス」を発行している。メイン自由席、ゴール裏自由席に入場できる。試合会場で申込みを受け付けてその場で発行する。

(問い合わせ)カターレ富山 電話076-461-5200





ブリースターをもっとのせたい!

アリーナMC・タカさんに聞く

プロバスケットボールBリーグ・富山グラウジーズのホームアリーナでお馴染みの「GO、GOグラウジーズ!」の掛け声。観客のボルテージを上げようと巧みな言葉を次々に繰り出しているのがMCの「タカ」さんだ。裏方としてグラウジーズを支えて11年目のシーズンを迎えた。MCとしての思いを聞いた。



聞き手・文 松井克仁
写真 金森正晃、赤壁逸朗

やりながらルールを覚えた

——MCを始めたきっかけは?
Bリーグがまだ、「bjリーグ」だった2008年の終わり、富山グラウジーズを取材した時、当時の広報担当者から「MCをやってみないか」と声を掛けられたのがきっかけでした。

バスケットボールのことは全く知らなかったのですが、やりながらルールを覚えていきました。初のMCは、魚津市のありそドームが会場でした。当時は選手の移籍がシーズン中も頻繁にあり、名前を覚えるのが大変でした。

MCの役割は「お客さんを乗せること」だと思っています。ただ、過度にあおらず、ボールが動いている時は、なるべくしゃべらないようにしています。点差が広がり、勝つ可能性がなくなったと感じたら「次の試合につなげよう」というトーンで話すようにしています。

今季は選手が試合に集中できている

——今季、富山グラウジーズは好調です。要因は?
実は、あまり言わないようにしていますが、2018〜19シーズン、私がホームでMCを務めた試合では負けたことがありません(3月26日時点)。これまでなかったことです。

今シーズンは選手ひとりひとりの役割分担がはつきりしていて、選手が試合に集中できていると思います。そして、格上のチームに対しては、気後れすることなく戦えていることが結果につながっているのではないのでしょうか。

劣勢のときこそ声援を

ブリースターの盛り上がりにも手応えを感じています。ドイツの人気バンド「ゾンビ・ネーション」の曲に合わせて応援している「ゾンビ隊」のように自主的に応援しようという人が増えてきています。

ただ、試合の流れが悪いときや劣勢になっているときは、まだ、お客さんの声小さくなります。劣勢だからこそ声を出してほしい。声援によって逆転できる試合もあります。MCとしては、その空気をつくってほしい。それが、もし勝てなくてもお客さんがよかったと思うゲームにつながると思っています。

優勝争いに絡む成績を

——5000人収容のホームアリーナ(富山市総合体育館)を満員にするには
今シーズン、観客が平均3000人を超え年々、観客が増えています。ほかのスポーツをみても、富山はチームの結果が良いとお客さんが増えるという県民性があり、さらに増やすには、優勝争いに絡む成績が必要だと感じています。

あと、私の家族もそうですが、富山グラウジーズの試合を生で見たことない人は、まだまだいます。富山県全体でもファンは限定的で、特に富山市以外の地域にもっとグラウジーズを浸透させる必要があります。私の周りには、Bリーグオールスターゲームが富山市総合体育館であったことを知らなかった人もいたくらいです。

お祭り騒ぎを体感してほしい

——富山グラウジーズの魅力は?
富山で日本トップレベルの試合を生でみられるのは富山グラウジーズだけです。GO、Wのダンスをはじめ、会場にいくと試合だけではなく、いろんな楽しみ方ができるのも魅力です。

選手がいいプレーをして相手チームがタイムアウトを取る時が一番盛り上がりがあります。たったひとりで何千人を鼓舞するのは快感ですね。毎回、お祭り騒ぎです。味わったことがない人はぜひ、一度体感してみてください。



NPO法人 **Tスポとやま**

賛助会員募集

入会方法

【賛助会員】

企業・団体：[年会費] ¥10,000(税込) / 1口
個人：[年会費] ¥3,000(税込) / 1口

※賛助会員には「Truth」(年4回発行)を送付いたします。また、同誌に御芳名を掲載します。会員期限は入会日から2020年3月末までとします。

申込書を記入いただき、年会費を銀行振込などご入金ください。
◇振込先 北陸銀行 本店営業部 普通6071056 特定非営利活動法人 Tスポとやま / 富山銀行 本店営業部 普通3012357 特定非営利活動法人 Tスポとやま
※振込の場合は申込書を下記までFAXまたはメールでお送りください。ホームページからも申し込みいただけます。
◇FAX:0766-55-0009 ◇E-mail:nisennen@tspotoyama.com ◇問合わせ先 080-3461-5959(Tスポとやま事務局)

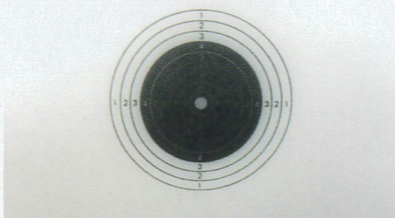
スポーツ伝言板

ここでは、県内の身近なスポーツの話題を紹介していきます！
あわせて皆様からの情報提供もお待ちしておりますので、詳しくは左ページ下記をご覧ください。

五輪種目 射撃を知っていますか？

1ミリの的の中心を狙う攻防

射撃というスポーツを知らない人も多く、一度取材に来て下さいとFBを通じて連絡をいただいた。足を運んだのは県営高岡武道館の剣道場。竹刀を交える音が響き渡る一角で淡々と狙う選手達の姿があった。出迎えてくれた高岡市ライフル射撃協会の伊藤哲理事長は、温和な表情で、子どもから大人まで誰でもできる競技なんですよといながら、チームライフル銃を持たせてくれた。構えてみてくださいといわれ、持つてみると意外に重い、約3.5キロあるという。構えが安定するには、体力が必要だと感じた。的までの距離は10メートル。的の中心、10点はわずか1ミリ、60発を45分間の限られた時間の中で打ちきり、その中で正確さを競う。大会は、ほぼ600点を超える勝負になり、10点を外しているようでは勝負にならないというからすごい。県内には、南砺福光高校にライフル射撃部があるが、それ以外に活動しているのは高岡しかなく、伊藤理事長によると県内の競技人口は80人ほど。県協会の設備を借りて、週2回練習会を開催している。去年からここで練習している吉沢和起さん(第2学院高2年)は、体幹、心の強さが求められる厳しさを乗り越え高得点が出たときの達成感が気持ちよく、射撃が好きになったという。チームライフルは導入で、その後五輪種目にもなっているエアライフルに進むという。「将来のオリンピック選手が富山から」。そんな夢をみながら高岡でも地道な活動が続けられている。



アスリートと歯の大切な関係① 口の中のメンテナンスを大切に

たちなみ歯科口腔外科クリニック勤務
特別寄稿・歯科医師 米原啓介



皆さんはスポーツをするときに歯のことを気にしたことがありますか。集中しているときに、歯のことがなんて考えていないですよね。でも、虫歯があつて運動中に歯が痛くなった、コンタクトスポーツで歯が欠けてしまった、力を入れると無意識に歯をくいしばつてアゴが疲れる等、このような症状があつたら上手く集中できなさそうですね。

「口の中の環境が競技の成績と関係する」と言われてみなさん信じていることができますか？ 実はトップアスリートは口の中のメンテナンスをとて大切にしています。定期的な歯科検診を受けて、必要な場所はオフシーズンのうちに治療する、そして口の中のストレスなく最大限のパフォーマンスを発揮する。これはプロとアマチュア、シニアとジュニア、すべての競技者、どんな競技においても大切なことです。

「青年期に多発する虫歯はスポーツが原因？」
「競技中に起こる口のケガ」
「スポーツで歯が削れる？」
「マウスガード有効活用」
次回以降、このような内容を順次お伝えする予定です。
この連載を通じて、スポーツのときによく起こる口の中のトラブルとその対処法、アスリートが知っておくべき歯科の知識、競技力を向上させるための歯科からのアプローチ、そんなことをお伝えできたらと思います。
口の中からスポーツを見てみると新しい発見がたくさんあります。少しでも口の中に興味をもつてもらう、素敵なスポーツライフを！

100メートル走の自己ベスト更新が目標

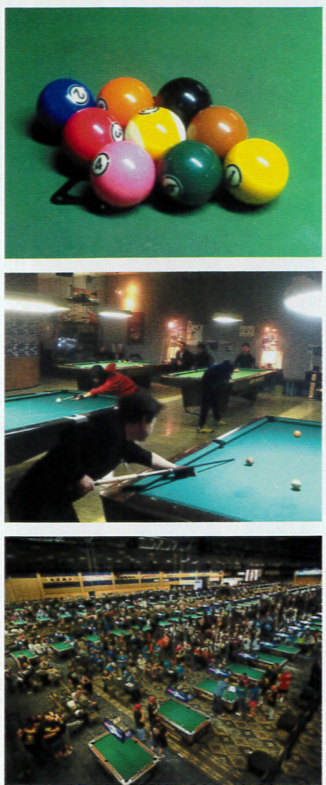
小矢部でキッズかけっこ大会

こども陸上クラブ「ホップ」が主催する第1回キッズかけっこ大会は、3月31日、小矢部陸上競技場で行われ、小学生約40人が100メートル走に挑んだ。大会は同クラブ代表・川邊真さんのアイデアを実現したもので、順位でなく自己ベスト更新を目標としている。
川邊さんは小学6年時に陸上競技を始めた。走り幅跳びで好成績を収め、中学時代も走り幅跳びを専門としていたがなかなか記録が伸びなかった。2年の時にある指導者から「走り高跳びに変更してはどうか」と助言を受けて種目を変更、3年時には県大会で入賞し、高校では県内トップクラスのレベルになった。この経験から「記録を更新することが陸上競技の魅力なのに、順位が低いと苦手意識を持ち、嫌いになってしまう子が少なくない。まずは完走したら健闘をたたえて、半年ごとに記録を計測して、順位よりも過去の自分を越えることに意義を出そう」と大会を企画した。

この日はあいにくの荒天の中、競技がスタート。途中からは雨が上がり、児童は家族の声援を受けて力走した。川邊さんは「ARなどを活用して、半年前の自分と自分との違いをビジュアル的に分かりやすく理解できる仕組みなども考えていきたい」と話している。



夢はラスベガス、主役は初心者 今、ビリヤードが熱い！



月曜日の夜、富山県ビリヤード協会加盟店では、呉東、呉西それぞれチーム戦のリーグ戦が繰り広げられている。JPA (Japanese Poolplayers Association) がアマチュア選手を対象に開いている5人対5人のプールリーグ戦だ。ルールは初心者が参加しやすいように設定されているのが特徴。選手のスキルレベルが1〜9段階で判定され、5人の選手のスキルポイントの上限が23に設定されている。そのため、レベルの高い9の選手だけでは、チーム編成ができず、レベルが低い初心者をメンバーにいないといけないのだ。ナインボールで行われるが、的球すべてにポイントがついていて、合計ポイントで競う。スキルレベルが低い選手が高い選手からポイントをあげるとボーナスポイントがつく仕組みで、誰もがチームの勝利に貢献できる。また、初心者は、1ゲームの間に2回まで上級者からコーチングを受けることができる。だから上達も早く、まさに主役は初心者なのだ。呉東・呉西のリーグで勝つと富山県決定戦、さらに北陸大会、全国大会で勝つと、アメリカ・ラスベガスで行われる世界最大のビリヤードトーナメントに招待される。初心者から上級者まで一緒に世界を目指す舞台がそこにはある。

問い合わせは富山県ビリヤード協会事務局 TEL0763-3414010

※富山県ビリヤード協会は、昨年富山県体育協会に加盟しました。4月から加盟店
全店で店内分煙を実施しています。

県内のスポーツ情報をお待ちしております

富山発のスポーツメディア

Truth

Find us on Facebook

Tスポとやま Truth

https://www.facebook.com/tspo.truth

Tスポとやま

nisenen@spotoyama.com



「Truth」夏号掲載ニュースの締め切りは2019年6月末

原稿・写真(画像)は左記メールアドレスまで、よろしくお願いします。なお、体裁に合せたリライトは編集部でさせていただきます、ゲラチェックはありません。

・Tスポとやまメール

Tスポとやま 賛助会員の皆様(2019年4月15日現在)

【法人会員】

三進堂、学校法人荒井学園、岡崎工機、タイセイツアーズ、一般社団法人パレススポーツクラブ、ホテルよし原、バイエルンスポーツ、日伸精機、富山機械工業センター、JUMP MARUYAMA、高岡金網、山崎機工、富山技販、富山市民プラザ、けやきひふ科、前川歯科クリニック、千山道場、ジャストドゥイット、ヤマヒデホーム、北陸機材、高岡スポーツユナイテッド、高岡市水泳協会、ベースボールハウススタジアム、あおい接骨院、KANAYA、富山信用金庫 (順不同)

【個人会員】

野沢紀子、殿村哲夫、田中一郎、東軒一虎、嶋田利隆、面谷太志、夏野義一、吉野栄樹、北井誠、小沼憲子、南部政樹、宮原稔、秀永倫明、田中厚、谷内浩仁、木内岳夫、西田真、田村勉、伊井朋幸、上田昌寛、尾畑達彦、牧内直哉、松井洋、坂本博志、中川浩一、土肥正秀、末吉正道、北川悠介、酒井久仁夫、大谷由里子、南雲公子、谷崎文保、伊東与二、大家芳夫、沼田秀樹、細川祐司、中田勝久、清田義之、森通、成瀬昌朗、大辻保、松本裕典、加藤進也 (敬称略、順不同)

【編集後記】

・今春、ホッケー女子日本代表小野真由美選手の恩師が指導者としての夢を追いかけたいと教員の職を辞して、次なる道へ進む決断をした。「Truth」は、夢への挑戦を応援し、その姿を伝えていきます(松井)

・女子ハンドボールのアランマーレが発足から3年目のシーズンを終えました日本リーグでは体格でまさる上位チームに苦戦することが多かったようですが、鍛錬の成果をコートで発揮するシーンが随所にあり、「小さい体で頑張っているのはすごい」という観客の感想をわたしも耳にしました。取材した試合で「ダブルスカイ」が見事に決まったのが印象深い。そばで写真を撮っていて思わず声を上げそうになりました(赤壁)

・挑戦し続ける姿勢を間近で見ると、見習わないといけないないつも感じます。新しい時代の始まりに、気持ちを改めて進みたいと思います(土田)

・球児の身体を守る投球制限は、普段の練習の中から予防とケアの観点から多角的に徹底されなければならない。少年野球を指導する自分も、選手に寄り添ったコーチングを常に心がけ、チームと個人が目指すそれぞれの目標のバランスを図っていきたい(中沖)

・富山のアスリートに関するWEBニュースやFacebook上でのユニークな情報を「Truth」のFacebookページへシェアしています。今後は2020年東京五輪・パラリンピックに関する重要な話題も投稿していきたいと思います。選手の情報を集めながら五輪・パラリンピックまでのカウントダウン、ぜひ一緒に!(若林)

NPO法人 Tスポとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営

TEL:080-3461-5959 E-mail:nisennen@tspotoyama.com

HP: <http://tspotoyama.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/tspo.truth>

顧問: 田中一郎

STAFF: 赤壁逸朗/金森正晃/久留健太郎/小林永/坂野上満/土田由香里/中沖紘一/永森茂/松井克仁

若林朋子

DESIGN: glic株式会社

誰もが世界一になれるわけでもない
誰もが日本代表になれるわけでもない
それでも人はスポーツをする
昨日の自分に追い越されないために
明日の自分を追い越すために
スポーツに鍛えられた人生は
勝っても負けても きっと負けない

スポーツは、自分を超越するためにある。

スポーツくじ



スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

www.toto-dream.com www.toto-growing.com 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売: 独立行政法人日本スポーツ振興センター

Truth 夏号は 2019年7月下旬発行予定